



ほぼほぼきつい登りがなく、あっても傾斜がきつい箇所はコンパクトになっており、ゆったりと走れるルートでした。時間を稼げる快走路があり、特に苦も無く完走を勝ち取れるでしょう。ルート全体の注意点としては雪が降る地域なので、アスファルトの劣化が激しいです。ひび割れ、穴、路肩にも石が無数に転がっています。景色ばかりに目を奪われていると危険です。周囲を見渡す注意力は必要です。無泊でも全く問題がありませんが、ルート設計上、宿泊地をいくつも考えられるので悩みつつも自身の答えを創る楽しさがあります。福井を一周するので自分の考えるスケジュールで著名な地産を食べるのを推奨します。





スタート～PC2

スタート直後の大名町交差点は特に自転車の誘導はありません。また、路面電車の線路を跨ぎます。コンディションによりますが雨天の場合はスリップしないようにしてください。越前海岸を南下して、脆弱で有名なしおかぜラインを抜けると国道8号線を走ることになります。路肩は狭く、大型車が横をバンバン走ります。危険なのは2つ目のスノーシェイドからのトンネル部分です。細心の注意をしてください。敦賀の港までバックになる場合は前走者が緊急回避しても大丈夫なマージンを取ってください。

PC2～PC5

三方五湖の湖畔路、釣り人や農作業してる方に気を付けてください。狭い道ですが対向車が来ることも少なくありません。飛ばしすぎないことをお勧めします。稀に野生動物も出てきます。また、オンルートでは美浜町から小浜市街地までコンビニはありません。補給計画はしっかりしてください。PC3からは国道27号線を走ります。交通量の多い区間です。200kmを越えていても注意力は保持してください。敦賀市街地を抜ける直前、国道416号線走る前にローソンがあります。キューシート47の箇所です。個人的には休憩を推奨します。木の芽トンネルまで長い登坂があります。トンネル越えてから今庄までスピードは出ますが路面は荒れています。気を付けて降ってください。鯖江のサンドーム付近から歴史の道に入ります。明るい時間は住民と車の往来で、暗い時間は路面の凹凸に苦戦することとなるでしょう。今年はナーフされており、神明から旧8号線に合流です。試走の際は思わず主催への賛美が口から零れました。

PC5～ゴール

大野のラウンドアバウトを抜けるとPC6まで国道158線の登り区間になります。入りがちょっとした斜度なので警戒しがちですが、そこは勝原（かどはら、読み方を間違えると地域住民から怒られる）の分岐からIC前の坂くらいまで、あとは軽いアップダウンです。問題は降りです。前述のIC前の坂の手前にスノーシェイドが3連続ありますが（登りだとIC後に来る）路面が非常に荒れています。また、IC前も急こう配、縦溝です。天候が雨の場合、スリップ、横風に注意して降ってください。スノーシェイドは多くあります。道の駅からの折り返しはライトを点けて走るのを勧めます。フォトコントロール4丸岡城を越えると竹田に向かいます。手前で補給できる最後の地点は女形谷PAのファミリーマートです。竹田、丸岡・山中温泉トンネル、県民の森と登りが3つきます。最後のフォトコントロール、GPSMAPだと突き当たりになってますが、その正面にある薄い梅宮辰夫の看板を右に小道に入ってください。



去年も走らせて頂いたルートになるんですが、嶺南部分は結構変更されてました。よりブラッシュアップされていて走りやすかったです。今回も越前海岸でたっぷりグロスを稼がせてもらいまして、明るいうちに歴史の道に入れて大喜びでした。鯖江駅前を通過する際、ここを宿泊地にすれば良かったなと後悔しましたが、あえての福井駅周辺泊のため無念の通過でした。率直に福井駅前の快活クラブは当たりです。階段横に輪行作業に十分なスペースがあります。また、鍵付き個室も十分な数があり、料金も他ブースと統一になっています。シャワーのタオルも無料、お勧めです。しっかり休めたので池田の魚見の坂もいつもどおり登れました。スノーシェイドの湧き水を見たら3分の2登った合図です。道の駅九頭竜から丸岡までは想定通り降り基調、楽しく走れました。丸岡で食事を摂る計画を練るべきでしたが狙っていたお店が定休日だったので残念無念でした。ヤギポイントもしっかりヤギれましたし、想定内で戻ってこれて良かったです。あとは当日の天候を祈るばかり、みなさんは良い旅を。